

**【小論文試験問題1】**

小論文試験の主たる目的は、基礎学力、論理的な思考力・判断力・表現力を確認することである。本問題は、厚生労働省が「統計法」に基づいて2022（令和4）年に実施した国民生活基礎調査の「結果の概要」の一部（世帯数と世帯人員の状況）から抜粋した図を基にしている。国民生活基礎調査は保健、医療、福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項を調査し、厚生労働行政の企画及び立案に必要な基礎資料を得ることを目的とするものであり、将来看護職を目指す者にとってこのような統計資料を読み解く能力は非常に重要である。問1により、客観的にグラフを読み取る基礎学力・判断力を、問2でグラフから類推できる論理的な思考力・判断力を評価する。また、問3により、自分の考えを文章化できる基礎学力、論理的な思考力・判断力・表現力を評価する。

**【小論文試験問題2】**

小論文試験の目的は、基礎学力、論理的な思考力・判断力・表現力を確認することである。受験生の多くは青年期にあり、他者との相互行為を通して自己概念を形成していく時期にある。また、今後、看護職として就業し、クライアントやチームメンバーとともに目標の達成を目指す。対人関係におけるコミュニケーション技術は重要である。その際、クライアントやチームメンバーと関わりをもつ自己の理解とともに、他者に対する正確な理解が求められる。そこで、山極寿一（著）の「人生で大事なことはみんなゴリラから教わった」の「はじめに」の論述内容を題材に、著者の主張の要約、著者の主張に関わる受験生の考えや行動を問う問題を作成した。これにより、看護職を目指す受験生の読解力や論理的な思考力・自らの考えを表現する力を総合的に評価する。